

令和8年9月号

川越セントノア病院 〒350-1155 埼玉県川越市下赤坂290-2
TEL049-238-1160 FAX049-238-1162 <https://www.saintnoah-kawagoe.jp>



ノアの爽風



～目次～

- 病院短信『見えない工夫』
- 介護だより
- 作業療法だより
- 日常の一コマ

9月の予定



◆誕生日会

① 9/11(金)・② 9/10(木)・③ 9/9(水) 14:00～

◆敬老会

① 9/18(金)・② 9/21(月)・③ 9/24(木) 14:00～

◆おやつバイキング

① 9/25(金)・② 9/17(木)・③ 9/24(木) 14:00～



8月の誕生日会は猛暑の中、スイカ割りを行いました(〇〇)！皆さん真剣にスイカ割りを楽しみました～(*▽*)みんなで割ったスイカのお味はいかがでしたか(*´ω`*)



暑い夏！今年もかき氷会を開催しました(*▽*)
皆さんいい笑顔ですね！

食べ急ぎ注意！ 頭キーン(*_*)

『見えない工夫』

今年の夏も連日のように猛暑日が続く、厳しい暑さとなりました。「昔より暑くなった」と感じられた方も多かったのではないのでしょうか。特に高齢の方は、暑さを感じにくかったり、体調の変化を自覚しにくかったりすることがあり、気付かないうちに熱中症などの影響を受けてしまうことがあります。そのため、病院でも暑さ対策は重要な課題の一つです。

当院では5月に、デイルームの窓ガラスフィルムを貼り替えました。デイルームは患者さんが日中を過ごされる大切な場所であり、院庭の景色を眺めることができる開放感のある空間でもあります。そのため、外の景観を大切にしながら、日差しによるまぶしさや熱の影響を和らげ、患者さんが快適に過ごせる環境づくりを目指しています。また、8月には西日の影響を受けやすい浴室についても、遮熱性能の高いフィルムへの貼り替えを実施しました。入浴は患者さんにとって、清潔を保つだけでなく、気分転換や楽しみの一つでもあります。夏場の強い日差しによる室温上昇を抑えるとともに、冬場の外気による冷え込みの影響も少しでも和らげることで、1年を通して快適で安心できる入浴環境の維持につながるものと考えています。

こうした取り組みは、派手なものではありません。新しい医療機器の導入や大規模な



設備改修のように目に見える大きな変化ではなく、普段は気付かれることも少ないかもしれませんが、しかし、認知症の患者さんは、わずかな暑さや寒さ、まぶしさといった環境の変化が、落ち着かない気持ちや体調の変化につながる場合があります。そのため、温度管理だけでなく、日差しや室内環境を整えることも大切なケアの一つです。「少しでも過ごしやすい」という思いを形にするための小さな改善の積み重ねが、患者さんが安心して過ごせる毎日につながるものと考えています。

ご家庭でも、遮熱カーテンやすだれを利用したり、エアコンを適切に使用したりと、それぞれのご家庭で暑さへの工夫をされていたことと思います。病院でも同じように、「どうしたら少しでも快適に過ごしていただけるか」を考えながら、日々環境整備に取り組んでいます。

厳しい暑さの季節を終え、これからは少しずつ過ごしやすい季節へ向かいます。当院ではこれからも、患者さんやご家族の皆様が安心して過ごせる療養環境を大切に、一つひとつの工夫を積み重ねながら、より良い病院づくりに努めてまいります。



日常のーコマ

今月は1病棟のヒサ子さん（86歳）です。ヒサ子さんは埼玉県出身で、7人兄弟の7番目として生まれました。中学時代は卓球で県大会優勝するほどの腕前だったそうです。高校卒業後は事務員として働き、26歳の時にご結婚されました。結婚後も卓球を続けられていて、市の強豪クラブチームでも活躍されていたそうです。長男さんによると『小さい頃はよく卓球の大会と一緒に行っていました。その他にも書道・茶道を習っていて書道の展覧会なども一緒に行ったり、料理・裁縫も得意でよく服を縫ってくれました。いい思い出です。』とお話してくれました。



69歳頃から、自分がお孫さんに買ってあげた服を見て「いい服着てるわね」と言ったり、旅行先でお風呂の場所が分からない等認知症の症状が始め、受診したところアルツハイマー型認知症と診断されました。診断後も在宅でご主人に介護してもらいながら生活していましたが、認知症が進行し77歳の時にグループホームに入所されました。入所後、まもなくしてご主人がお亡くなりになったことでさらに認知症が進んでしまい当院を紹介され、平成29年10月に入院されました。入院から約10年経ち当時の事を知る職員も少なくなりましたが、お食事を美味しく召し上がるのは今でも変わらず、作業療法にも元気に参加され、ベッド上でも筋トレをしているかのように体を動かしています。また、職員の手を握ってくる時があり、こちらも手を握り返すと笑顔を見してくれます。長い入院生活ですが、これからも元気で笑顔が見られるよう、ケアしていきたいと思います。

作業療法だより



第4回活動紹介は【趣味クラブ】です。この活動はOT室にて編み物や書道、アクリル板を使ったステンドグラス風アートなどを嗜む会となっております。趣味や好きなことを楽しむだけでなく、新しいことに挑戦する方もいらっしゃいます。スタッフも一緒になり、時には患者様に教えてもらいながらゆっくりした時間を過ごしています。出来上がった作品は年度末に展示する予定です。ぜひご覧ください。



介護だより

まだまだ暑い日が続いていますが、9月を迎え夏から秋へ季節が変わる時期となりました。9月は和風月名では「長月」と呼ばれています。

「長月」の由来は諸説ありますが、夜の時間がどんどん長くなっていく「夜長月」を略して「長月」と呼ばれるようになったとの説が有力です。今年の十五夜は9月25日です。患者さんと一緒に院庭散歩をしたり、夜空を見上げたり季節を感じながら過ごしていきたいと思っています。

